

# 東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

## 1 事務事業の概要

事務事業名	外国青年招致事業			整理番号	1313-005
第2次 総合計画体系	政策目標	6 みんなで支え合うまち		担当部署	学校教育課
	分野別施策	4 国内外との交流活動の促進		所属長	大西 輝明
	主な施策	1 交流活動の促進		電話番号	79-3630
根拠法令等	東みよし町招致外国青年任用規則				
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

## 2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	町立小中学校 児童・生徒	対象者	児童 約660名 生徒 約320名
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	外国語教育と国際理解教育(児童・生徒の、外国人や外国に対する関心・理解)を充実させる。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	児童・生徒の実践的コミュニケーション能力の育成や国際理解教育の推進を図るため、JETプログラム(主催:(財)自治体国際化協会)を通じて中学校外国語指導助手2名を招致、町が直接1名を雇用している。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	中学校では、生きた英語によるコミュニケーションの楽しさを体験させるとともに国際感覚を身につけさせることができている。 また、小学校にも派遣することにより、児童の異文化に対する興味・関心を高めることができている。		
特記事項	令和3年度より、JETプログラム招致者が2名に増え、ALTが3名体制である。		

## 3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度	令和4年度(評価対象年度)	令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	10,118,745 <small>うち繰越分↓ 0</small>	11,642,673 <small>うち繰越分↓ 0</small>	12,857,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)	1,421,000 <small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	県支出金(b)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	地方債(c)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	その他(d)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	うち受益者負担	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	一般財源(e)	8,697,745 <small>うち繰越分↓</small>	11,642,673 <small>うち繰越分↓</small>	12,857,000 <small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額				
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 9 教育費 項 2・3 小中学校費 目 2 教育振興費 報酬 6,944,009円 給料 2,947,200円 期末手当 552,600円 通勤手当 85,200円 共済費 886,464円 役務費(傷害保険料) 43,200円 自治体国際化協会会費 184,000円			
備考				